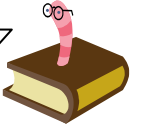


図書館だより

愛知みずほ大学瑞穂高等学校
瀬木学園図書館
第98号
2014年5月14日

図書館のキャラクター
「本の虫」です。



1年生の皆さんは高校生活に慣れてきましたか？沢山の友達と、先生方に囲まれて有意義な3年間を過ごしてください。瀬木学園には立派な図書館があります。本を読む、調べ物をする、映画を観る、音楽を聴く・・・などなど。利用しないのはもったいないです。瀬木学園図書館は、大学生も短大生も先生方も一緒に利用します。お互いにルールとマナーを守って、上手に図書館を利用しましょう。

図書館について

図書館に所蔵している資料は学園の財産です。大切に取り扱いましょう。

★どれだけの資料があるの？

- ・図書資料は9万冊以上
- ・視聴覚資料は3500点以上
- ・雑誌は100タイトル以上
- ・新聞は7紙

★どのくらい借りられるの？

- ・貸出冊数は3冊
(特別貸出期間は5冊)
- ・貸出期間は一週間
(延長することが出来ます)

★開館時間は何時？

- ・月～金 8時30分～17時
- ・土 8時30分～12時
- 日曜日、祝日、創立記念日は閉館です。

色々な情報を発信しています

皆さんに図書館から色んなお知らせをします。新しく入った本の紹介を始め、本や図書館にまつわること、イベントのお知らせもします。図書館だよりをしっかりチェックして、活用してください。図書館の出入口には、3つのショーケースがあります。テーマを決めて展示をしたり、新しく入った本をディスプレイしています。ケースに入っている本も借りることが出来ます。その場合は、図書館員に声をかけてください。



多読賞について

1年間に30冊以上の本を借りた人を、『ベストリーダー』として表彰します。ベストリーダーを目指して挑戦してみませんか！「図書館だより」で中間発表をします。館内の掲示板にも常時貼り出します。(月更新)

※名前を公表されたくない方は
申し出てください。



クイズに答えて図書カードを手に入れよう！

「図書館だより」の中でクイズを出題します。

そのクイズに全問正解した方、全員にもれなく図書カードをプレゼントします。

★図書カードを手に入れる条件★

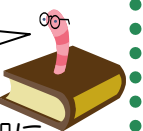
- ・その1 5月、7月、10月、12月に発行予定の「図書館だより」で出題されるクイズに全問正解すること
- ・その2 瀬木学園図書館の本を使って解答すること
- ・その3 解答は図書館で用意した用紙に記入して提出すること

※全問正解者は、今年度の「図書館だより」3月号で発表します。(3年生は卒業記念号)

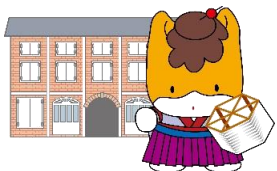


★第1問★

僕は屋久島に行きたいな～



6月に富岡製糸場(群馬県富岡市)が、世界文化遺産に登録される見通しとなりました。富岡製糸場は明治5年(1872年)、明治政府が日本の近代化のために設置した模範器械製糸場です。江戸時代末期に、日本は外国と貿易を始めました。当時最大の輸出品は生糸でした。輸出の急増によって需要が高まった結果、質の悪い生糸が大量に作られ日本の生糸の評判が下がってしまいました。明治維新後、政府は日本と外国を対等な立場にするために、産業や科学技術の近代化を進めました。その資金を集める方法として、生糸の輸出が一番効果的だと考えました。そこで政府は生糸の品質改善・生産向上と、技術指導者を育成するために、洋式の繰糸器械を備えた工場を設置したのでした。



ユネスコの世界遺産に登録されているなかで、本の虫は1993年に登録された鹿児島県の屋久島へ行って登山がしたいと思っています。では、あなたが日本国内の文化遺産・自然遺産で行ってみたいと思う所はどこですか。遺産の「登録名」「登録年」「所在地」の3つを「屋久島」以外で教えてください。

※第1問の解答提出期限は、6月30日(月)です。

解答用紙は図書館カウンターに用意してあります。不明な点は図書館員におたずねください。

